

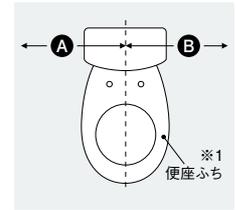
パナソニックの温水洗浄便座は、国内メーカーのほとんどの便器に取り付けられますが、ご購入前に、設置する環境を必ずご確認ください。

1 トイレの広さをご確認ください。

- ◎トイレ内にアース付き電源コンセントはありますか？ ない場合は電源工が必要です。
- ◎浴室内にトイレがあるタイプの場合は設置できません。
- ※1 便器のふちが平らではなく、斜めになっていたり、丸くなっている場合は、販売店にご相談ください。

取り付けにはA・Bのサイズが必要です。

	A	B
CH842	23 cm以上	31 cm以上
CH843		
CH844		
CH845	23 cm以上	



2 タンクの種類と位置、便器のサイズをご確認ください。 いろいろなタンクに対応できます。(下記以外のタンクの場合は、販売店にご相談ください。)

タンクの種類

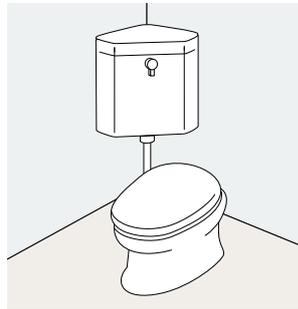
背面ロータンク式



手洗い付



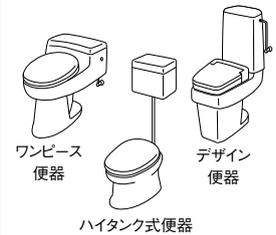
隅付ロータンク式



このような便器には取り付けられません。

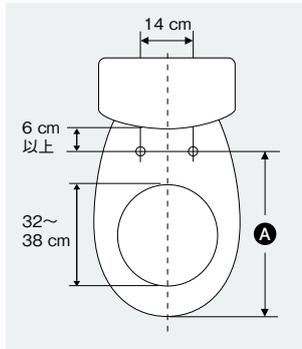
下記の便器、INAX BC270(S,P)および非水洗便器、幼児用便器、身障者用便器、その他特殊便器。

ご注意：
クリンスイセンへの設置は、水の使用量が増えますので、くみ取り量が増えます。



便器のサイズ

TOTO製、LIXIL (INAX) 製など、国内メーカーのほとんどのJIS規格便器に取り付けOK。

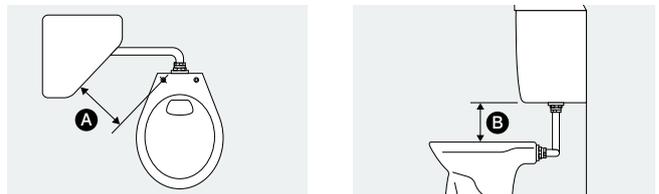


- ◎普通サイズ便器に設置の場合、便座が2~4 cm前に出ます。
- ◎便器によって、便座の内側から便器のふちが見える場合がありますが、使用上の問題はありません。

A
普通サイズ44 cm、大型サイズ47 cm

パナソニックはレギュラー・エロンゲート兼用サイズです。
A寸法を満たしていれば取り付けられます。

ロータンクの位置

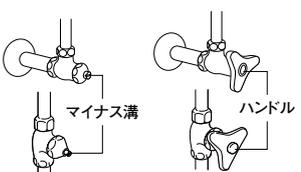


①	②
A 17 cm以上	A 15 cm以上かつ B 45 cm以上

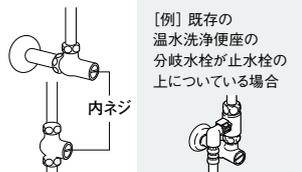
- ◎上記図のA・B寸法が①②のどちらかの条件を満たしていれば取り付け可能です。
- ◎①②とも足りない場合はロータンクの位置を上げるなどの対応をお願いします。
- ◎隅付ロータンク式は便器、温水洗浄便座本体の受面が小さくガタつく場合があります。状態をよく確認してください。

3 止水栓をご確認ください。(タイプによって取り付け方法が異なります。)

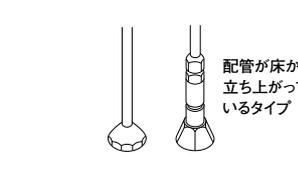
① 外ネジタイプの止水栓



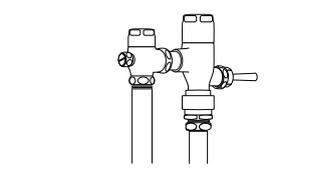
② 内ネジタイプの止水栓



③ 止水栓なしのタイプ(寒冷地等)



④ フラッシュバルブタイプ



同梱の部品だけで取り付けられます。*2

取り付けは専門業者にご依頼ください。

水栓コマが固定コマの場合は、内ネジタイプの止水栓の方式で取り付けてください。
*2 但し、給水管が短い場合、給水管が外れない場合 ●外ネジタイプの止水栓では、別売部品が必要です。●内ネジタイプの止水栓では、専門業者にご相談ください。
●給水管がホース式でない場合は、別売品(フレキシブルパイプ)が必要です。

施工の一例

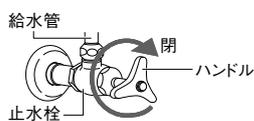
●既設の分岐水栓によっては止水栓を元に戻す必要があります。専門業者にご依頼ください。既存の部材はお使いいただけません。商品に同梱の部材にてお取り付けください。現在の設置状況によっては、別途部材が必要な場合もあります。設置前にご確認をお願いします。

1 止水栓をしめる。止水栓をしめた後、ロータンクの水を流しきってください。

マイナス溝タイプ



ハンドルタイプ



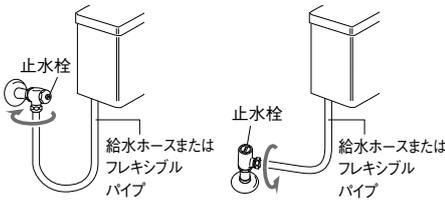
止水栓がない場合

設置については専門業者に依頼してください。

止水部が、既設便座の分岐水栓になっている場合は、止水栓を元に戻す必要があります。

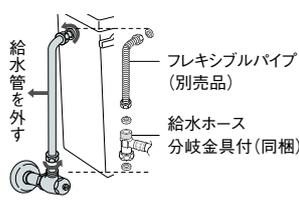
2 給水ホース分岐金具付を取り付けます。(タイプによって手順や取り付け方法が異なります。)

給水管がホース式、フレキシブルパイプ式の場合



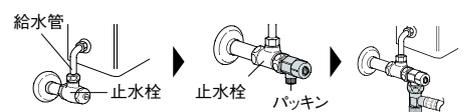
◎給水管(ホースまたはフレキシブルパイプ)を止水栓から一度外して、給水ホース分岐金具付を取り付けます。

給水管がホース式、フレキシブルパイプ式でない場合



◎ストレーナー(フィルター)付きの場合は販売店にご相談ください。

給水管が短い場合、給水管が外れない場合(外ネジタイプ止水栓の時)



ロータンクの給水口と止水栓の間の距離が短く本体同梱の分岐金具とフレキシブルパイプ(別売品)が接続できない場合は、別売の分岐水栓を接続してください。

◎マイナス溝タイプ・ハンドルタイプの止水栓に対応します。(内ねじ止水栓には取付けできません)

別売部品

分岐水栓 1個
バックン付き

ADL531A-B4JS ⊕
本体希望小売価格 **2,530円**(税抜 2,300円)

◎バックン(大)1個(黒2.5mm厚さ)
◎キャップA(大)1個
◎キャップカバー1個 説明書1枚

+

同梱部品

給水ホース分岐金具付

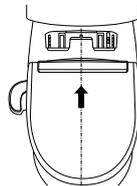
3 現在お使いの便座を取り外し、本体固定板を取り付けます。

◎取り付けボルト、バックンの仕様等、機種によって異なります。

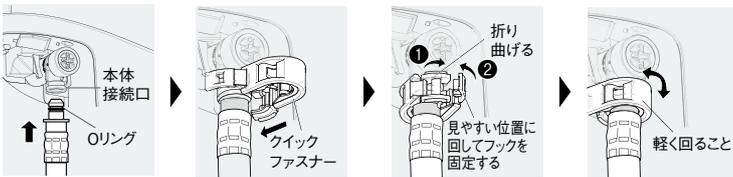


4 固定板に本体を取り付けます。

◎本体が便器から脱着できる構造のため、少しがたつきが生じることがありますが異常ではありません。



5 給水ホースを本体に接続。



◎必ずクイックファスナーを取り付けてください。

◎本体接続口の位置や給水ホースの形状等は、タイプによって異なります。

◎イラストはイメージです。掲載価格は希望小売価格です。取付設置費は含まれておりません。

マークは、省エネの目印です。

このマークは、商品の省エネ性を表示するものです。商品をお選びになる時のご参考にしてください。「省エネ基準達成率」は、省エネ法に定められた2012年度基準に対する達成率を示しています。

このマークは、省エネ基準を達成した機種を示します。

●消費電力量測定基準

省エネ法に基づいて、湯沸かし方式などの種類別の算定式により、4人家族(男性2人、女性2人)で1日あたり16回使用した場合を基準に、便座部は季節別、温水部は年平均で年間消費電力量を算出したものです。タイマー節電機能は、一般家庭でのタイマー平均使用時間(7.7時間)で算出しております。

●温水洗浄便座・暖房便座の消費電力量について

年間消費電力量・省エネ基準達成率は、2012年度基準に基づく測定値で()内はタイマー節電を使用しない場合の年間消費電力量です。消費電力量は、季節によって異なることから、「年間あたり」の値にしています。実際にお使いになる時の消費電力量は、周囲温度や機器の温度設定、節電機能など使い方によって変化しますので、あくまで目安としてご覧ください。

●電気代の計算方法

$$\text{年間電気代の目安 (円/年) [税込]} = \text{年間消費電力量 (kWh/年)} \times 31\text{円/kWh}^{\ast}$$

※電気代は、電力会社ならびに各ご家庭の使用電力量によって異なりますが、目安として電力料金目安単価 31円/kWh(税込) [2022年7月改定] で計算しました。

●省エネのための上手な使い方

- ① 使用後は便ふたを閉める
- ② 設定温度は低めにする
- ③ 節電機能を使う
- ④ 長時間使用しない場合は電源を切る